

市民協働職員研修

《市民協働庁内推進委員》

1. 自治を回復し、まち・むらの課題を、まちむらの力で解決するために
ー協働から総働・小規模多機能自治へー

実施日：令和4年5月24日、25日

講 師：IIHOE 川北秀人 氏

内 容：地域の課題を解決していくために、今の地域ができること。
地域が変われば、これまでと違う判断や取組が必要。

その他：各部長や各課1名の管理職の他、地域の担い手である自治会長や校区福祉委員会が受講

2. 阪南市市民協働研修

実施日：令和5年3月24日

講 師：市民協働推進委員会 副委員長 有田典代 氏

内 容：協働が必要となった背景、期待される効果。
グループディスカッション（テーマに対し、めざす姿、行政の取組、行政以外との取組 その為に必要なこと）
協働における役割分担



3. 現場研修

実施日：令和元年度

内 容：市民公益活動団体、校区福祉委員、NPO 法人や地域団体に伺い、現場の様子を見学・体験・対話

その他：コロナ禍になり、現在は休止中

《新規採用職員》

1. 「コミュニティ百首借り物競走」カードゲームを通じた協働の価値観を学ぶ

実施日：令和4年10月7日

講 師：NPO 法人 SEIN コミュニティ Lab 宝楽陸寛 氏

内 容：グループワーク(カードゲーム) (市の資源×プレイヤーを組み合わせ課題解決アイデアの発表)

その他：令和3年度新規採用職員も受講